

令和4年5月2日（月） 第一薬科大学と高大連携協定を締結しました

令和4年5月2日、本校にて第一薬科大学との高大連携協定の調印式が行われました。

合意内容は、高等教育・大学教育の活性化を目的とした大学の薬学、看護等の実験実習・講義への高校生の受入れ、大学教員による感染症対策及び薬物乱用防止講演会の実施、教育課程やSDGs等についての相互の研究及び交流、大学生による高校生へのキャリア支援等です。

第一薬科大学は、60年以上の伝統ある福岡県の薬科大学です。他の薬科大とは異なる、薬の知識を豊富に備えた看護師の養成、海外からも注目されている漢方薬科の設置など、「個性の伸展による人生練磨」を建学の精神とした特色のある大学です。

本校のスクールミッションである「未来の科学技術者の基礎を作り、世界で活躍する科学者・技術者を育成」するにあたり、協力関係を築いて実践していけるものと確信しています。



右：第一薬科大学の都築仁子学長 左：本校の森田常次校長



調印式参加者の記念撮影。その後は、連携の具現化に向けた活発な意見交換が行われました。